

活動報告



にじ

KOUENJIKITA FUREAINO-IE SINCE 2006

フルーリたっぷり☆ミ



おいしい!!



クレープづくり

鬼は外!
福は内!



節分

にじフロア活動報告

調理プログラムではクレープ作りを行いました。各自で分担しながら調理。生地も自分の分は自分で焼きました。生地をきれいにうすくまるくするのに苦戦しながらも、慣れてしまえば皆さまお手の物。焼いたクレープを折りたたみ、上にホイップクリームやカットしたフルーツ、チョコなどを乗せたら完成!! 甘いものが大好きなS・T様、写真でもわかるように良い食べっぷり(^ ^) 皆さま「すっごくおいしい」と手作りクレープに大満足でした。

2/3は節分! ふれあいの家にも鬼がやってきました! 職員が扮する赤鬼・青鬼が突然登場! きょとんとするS・Y様、びっくりするK様、豆代わりのお手玉を投げつけて鬼退治!! 降参した鬼と一緒に『豆』つながりで何故か『はとぼっぼ』を大合唱して(笑)にぎやかな節分となりました。(余談ですが、新潟県を含む東北より北の県では節分では落花生を、その他の県では大豆をまくのが一般的だそうですよ!)



臨床美術作品

臨床美術とは…

本格的な芸術を有し、脳科学に基づいたアートカリキュラムに沿って創造的な活動により脳機能の活性を促すことを目的としています。



『リンゴの和紙画』

味の色だと感じる色の和紙から貼り始め、重ねによる混色を楽しみながら可愛らしいりんごを表現しました。

実際にリンゴを切って食べ、匂いを嗅いでイメージを膨らませて作成。1人ひとり抱くイメージはこんなにも違うものかと驚かされます。和紙を重ねる混色具合を楽しみながら、凹凸や立体感を表現。和風チックな素敵な作品ですね！



役割支援の取り組み



●プログラム後の片付け●

書道など、道具を使用したプログラムの後片付けを自ら「やりましょうか？」とお声をかけて下さる方が増えて来ています。

役割支援を続けてきた結果、役割を与えられるのを待つのではなく、自分から役割を買って出る意欲が生まれてきたという成果が見られてきています。

高橋副所長の こうえんじ 好縁地

四方山話

立春を迎えましたが、朝晩はまだまだ寒さが身に應える今日この頃ですね。

2月と言えば「豆まき」ですね！北海道の実家では大豆ではなく落花生と一緒にアメやチョコレートがまかれます。いつも鬼のお面をつけていた私はおやつをたくさん集めて喜んでいました(笑)

また、先日久しぶりに大きな地震がありましたね。そういえば大地震の時に買い溜めした食料品はどうしたかしら??と見てみると…もうすぐ賞味期限が切れそうな物があり、驚きでした。災害に備えて買ってあったのに賞味期限が切れていたら、いざという時に食べられないかも…と定期的にチェックをする事の大切さに気づかれました。